

「介護と離職」DVD

監修：介護離職コンサルタント 渥美由喜

プロフィール 国内外の企業約650社を訪問ヒアリング、3,000社のデータを分析。内閣府「少子化社会対策推進会議」厚生労働省「イクメンプロジェクト」委員などの公職を歴任。

一般向け / DVD 【カラー約23分】

企画協力：がんばらない介護生活を考える会

家族の介護が心配です ～仕事と介護を両立させる秘訣～



働くお母さんに介護費用を払う方が得!

<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護サービスの利用 (10,000円/月) ・ 介護サービスの利用 (10,000円/月) ・ 介護サービスの利用 (10,000円/月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロの介護サービス (約10万円) を雇えば、やる、寝かされてしまう。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護サービスの利用 (10,000円/月) ・ 介護サービスの利用 (10,000円/月) ・ 介護サービスの利用 (10,000円/月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロの介護サービス (約10万円) を雇えば、やる、寝かされてしまう。

10歳未満の児童が対象 (10歳未満) : 10,000円



一人で悩んでいませんか?
介護が身近になった今
あなたを助ける様々な方法があります

一般・企業向け / DVD 【カラー約25分】

企画協力：がんばらない介護生活を考える会

介護離職を乗り越える ～ある企業の取り組みに学ぶ～



映学社作品

「介護と離職」 DVD

企画意図

仕事を持つ介護者の離職者は、年間10万人と推定されています。働き盛りの離職は、社会や企業の損失となるだけでなく、介護者にとっても経済面、人生設計の面においてマイナスとなります。

そこで本企画では、「一般向け」「一般・企業向け」それぞれに、仕事と介護の両立を目指して、当事者と企業それぞれができることを考えます。

一般向け作品では、介護に直面している、もしくはこれから介護を行う可能性がある人に向けて、仕事と介護を両立させている事例を、再現映像や実例を通して紹介します。また、介護離職する場合の問題点を示しながら、離職せずに介護を行うポイントとして、“介護への備え”と“介護の進め方”をわかりやすく説明します。

一般・企業向け作品では、介護離職者が出ることで受ける企業の損失を訴えながら、介護者が働きやすい職場作りを実践している2つの会社の事例と共に、具体的な取り組みを紹介します。職場全体で「多様性の受容」「社員同士の支え合い」の気持ちを持つことで、制度や取り組みが浸透する企業風土の大切さを訴えます。

一般向け

家族の介護が心配です ～仕事と介護を両立させる秘訣～

概要

- プロローグ：50歳代後半で両親存命の場合、86%もの人々が介護することに。ほとんどの人が介護に直面する時代となっている。
- 仕事と介護が両立できなくなるパターン：カミングアウトしない・過労など。経験者の話と共に紹介する。
- 介護離職後の問題点：経済的リスク・精神的リスク・肉体的リスクについて、それぞれ紹介する。
- 介護への備え：技術の習得・協力者の確保・施設の確保・要介護者との事前の意思確認など。
- 介護が始まったら：介護サービスの利用も含め、介護の場所と担い手を整理し、家族の仕事分担を決めるポイントを示す。
- 会社への対応：まずは社内へのカミングアウトが大切。社内制度・公的制度を積極的に利用する。
- まとめ：いざという時に介護離職をしないよう、日頃から情報を集め、備えておくことが大切である。

- ライブラリー価格 本体 **¥65,000** +税
- DVD [カラー・約23分]

一般・企業向け

介護離職を乗り越える ～ある企業の取り組みに学ぶ～

概要

- プロローグ：超高齢化社会の今、介護者は570万人と推計され、その半数を超える人が、働きながら介護を行っている。
- 介護離職の影響：会社への影響（戦力の損失など）と離職者本人への影響（経済的負担など）を説明。
- 介護支援の実例①：横浜市にある電気設備工事・施工会社での実例を具体的に紹介する。
- カミングアウトの奨励：介護離職の大きな要因である「カミングアウトができない状況・環境」を解消するための方法を示す。
- 介護支援の実例②：松江市の塗装・防水・建築工事会社での実例を具体的に紹介する。
- まとめ：全ての社員が働きやすい職場環境を実現するために、社内啓発し、傍観者をつくらないことが重要である。

- ライブラリー価格 本体 **¥65,000** +税
- DVD [カラー・約25分]

企画・制作統括 高木裕己

撮影 牛尾伸也

企画協力

がんばらない介護生活を考える会

監修 介護離職コンサルタント
渥美由喜

録音 宇都宮俊治

協力

向洋電機土木株式会社
株式会社長岡塗装店

脚本・演出 鎌田修司

録音 宇都宮俊治
スパイラル

制作・著作 株式会社映学社

2019年・映学社作品



株式会社映学社

EIGAKUSYA CO., LTD.

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目7番8号らんざん5ビル
TEL: 03-3359-9729 (代表) FAX: 03-3359-4024
<http://www.eigakusya.co.jp/>

●お問い合わせ、お買い上げは……